

サンホセ(SJ)・アグアスカリエンテス(AC)小学部第5学年合同遠隔授業 社会科学習指導案(略案)

「これからの食料生産とわたしたち」

授業者 T1 宮本豪 (SJ) T2 阿部邦弘 (AC)

<第4時>

**目標**：食料生産を支える人々の工夫や努力、苦勞を理解し、課題意識をもつことができる

**ICT**：バーチャルインタビューにおいて、Zoomの機能を生かしてリアクションを示す(☆)

**対話**：ゲストティーチャーの話や友達の話を通して、自分の考えの変化を伝える(◎)

学習活動及び内容	指導上の留意事項
<p><b>1 前時の学習内容を確認する。</b></p> <p><b>2 本時の学習課題を確認する。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     食料を安定して確保するには、どのような工夫や努力が必要なのだろう。                 </div> <p><b>3 GTに聞きたいことを整理する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料品の安全性を確保するための工夫や努力</li> <li>・地域の食料自給率を上げるための工夫や努力</li> <li>・現在抱えている課題</li> </ul> <p style="text-align: right;">などに関すること</p> <p><b>4 GT：福田さん(JA水郷)にバーチャルインタビューを行う。</b></p> <p>(1) 自己紹介</p> <p>(2) インタビュー</p> <p>(3) 食料生産に関する課題について話合い</p> <p><b>5 本時のまとめを行う。</b></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     食料を安定して確保するためには、例えばJAでは・・・などを行っている。しかし、課題として・・・がある。                 </div> <p><b>6 本時の授業の自己評価を行う。</b></p> <p>Google formで振り返りを入力する。</p> <p><b>7 次時の学習に見通しをもつ。</b></p>	<p>○食料品の安全性の確保のために、様々な人の努力と工夫があったことを確認する。</p> <p>○授業前にあらかじめロイロノートで聞いてみたいこと(インタビューリスト)を整理させておき、教師に送らせておく。</p> <p>○インタビューリストをロイロノートのカードで整理し、誰が何をインタビューするか決める。また、ここで新たな質問は浮かんだ場合は加えても良いと伝える。</p> <p>○インタビューする際に、自分たちが学んできたことも伝えられれば伝えるように促す。</p> <p>☆話を聞いている際は、相槌やZoomのリアクションボタンなどを活用して反応を示すようにし、疑問に思ったことがあれば「手を挙げる」機能を使うように指示する。</p> <p>◎福田さんが提示した課題に対して、どうすれば解決できるか考え、話し合う。</p> <p>◎インタビューを通して分かったことや感じたことを一人一人発表する。</p> <p>○次時では、福田さんが提示した課題について、具体的な解決方法を考えていくことを予告する。また、自分なりの解決策を考えて、ロイロノートに記録しておくように伝える。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主 GTとの対話を通して、食料を安定して確保するための具体的な取組みを理解し、関心や課題意識をもつことができる。</p> </div>